

平成20年度実施予定協働事業(平成19年度藤沢市相互提案型協働モデル事業により採択された事業)

【市提案協働事業】

No.	事業名	団体名	市担当課	企画概要	事業期間	H20年度 事業費	H20年度 市負担額
1	子育て情報 プラットフォーム 運営事業	(特非) 地域魅力	児童福祉課	拠点型サービスを活用できない人の存在と孤立、情報と活動の散在、一過性テーマであるがゆえの非効率性といった子育ての現状課題解決を目指し、参加型コンテンツ蓄積機能やマイページ機能を搭載した子育て支援ポータルサイトの構築と運営と、市民電子会議室等を活用したコミュニティ形成を行い、必要情報を随時メール配信するなど複数の手法を組み合わせた子育て支援を実践する。特に、子育て世代以外のコミュニティとの立体的な連携と、プラットフォーム運営下でのリアルの人的ネットワークの構築に主眼をおき、【ひとりじゃない】【縦のつながり】【横のつながり】の3つのアプローチから、藤沢の子育てを支えていく。	H20年度   H22年度	2,400,000	2,400,000
2	文書館収蔵資料 デジタル展示 推進事業	(特非) 湘南市民メディア ネットワーク	情報管理課 文書館	e-行政等藤沢市の持つ技術、デジタル化作業スペース等を提供頂き市民のためデジタル仮想博物館を立ち上げる。収蔵資料のデジタル化により文書館の文書管理の多様性に貢献、開催する収蔵資料展に合わせたホームページ予告、デジタル化した文書の提供による市民への文化財にふれあう機会をより多く提供する。ホームページ提供は文書館の施設案内、仮想展示会場、そして収蔵資料の一覧化を行う。また、ホームページを利用できない市民に対し文書館内に検索鑑賞を可能とする機材を設置、見る環境を提供する。	H20年度   H22年度	1,711,440	1,300,000
	合計			2事業		4,111,440	3,700,000

【市民活動団体提案協働事業】

No.	事業名	団体名	市担当課	企画概要	事業期間	H20年度 事業費	H20年度 市負担額
1	傾聴ボランティア 育成・派遣事業	(特非) シニアライフ セラピー研究所 藤沢事務局	高齢福祉課	当団体の傾聴ボランティア育成・派遣事業については、3年計画で企画をしているものであり、昨年度の藤沢市相互提案型協働モデル事業では、1年目にあたる「傾聴ボランティア初級講座」を開催することができた。実際に活動する中で、確かにある現場でのニーズを感じつつ、受講希望者の多さに、世の中で人の話に耳を傾けて聴く「傾聴」というものが、いかに関心が高いかを思い知らされた。2年目に入ることにより、さらに専門的で多くの傾聴ボランティアが様々な現場で、傾聴ボランティアとして活躍ができるようになる。こらからの地域福祉の新しい担い手として、全国に波及するような最良なモデルを築くことを目指したい。	H20年度 (単年度)	931,000	661,000
	合計			1事業		931,000	661,000